

連携

加盟へ

山周辺のひまわり、桜川、笠

開 石岡の4市と筑波大、産業技術総合研究所、筑波山神社の計7団体で発足。7～8月には新たに土浦、かずみがうら市の2市が加わることが報告された。

市原市長は「筑波山周辺にある観光資源は有機的に結び付かず、生かされていない。基本構想の策定で連携活動を強化し、付加価値の高い新たな観光資源などにしていきたい」と述べた。



イベントのポスターを掲げ多くの来場を呼び掛けるつくば青年会議所のメンバー＝つくば市内

決意新た

市長が初登庁

は「この4年間で坂東市は

か、これをしっかりと考えてほしい」と明言した。

また市民へのサービスでは「猿島庁舎を総合窓口として残し、便利に使用できるように整備していくので、職員も妙案を考えてほしい」と述べた。

B級グルメとスイーツ集合

茨城の食 王座決定戦

28、29日につくばで開催

ロック大会記念事業として位置付けられる。

昨年の大型連休中には、つくばJICがつくばエクスプレス(TX) 研究学園駅前公園で、「つくばの食 王座決定戦」を1日間開催。つくば市内を中心に主食とスイーツ部門合わせて26店が出店し30品を販売し、来場者は1万人の予想に対し、3万人でにぎわった。

今回は昨年よりも規模を拡大。主食とスイーツの部で、それぞれ市内11店、市外23店が出店する。1食当たり主食は500円、スイーツは300円。各店とも主食は300～400食、スイーツは500食程度用意して販売するという。

1食分のごみを場内のみ収集所で投票券と交換し、店名が書かれた箱に入れて順位を決定する。

つくばJICは「県全域から地元ならではの郷土料理や特産品などを使った料理をつくばに集め、地域活性化に役立てたい。つくば周辺のほか、TX沿線にも広くPRし、2日間で10万人の来場者を想定している」と意気込む。(齊藤聡)

県内のB級グルメとスイーツが集まる「茨城の食 王座決定戦」が28、29日の2日間、つくば市役所駐車場で開催される。28日は主食の部、29日はスイーツの部で、それぞれ34店ずつの計68店が出店し、来場者による投票で順位を決定する。

イベントはつくば青年会議所(JIC)が主体となって企画し、日本JIC関東地区茨城ブロック協議会の

議会から私たちが考えていたような答申が出れば、地域は画期的に変わって来る」とし、企業誘致では「来年の下半期には売買を進めていく」と2期目への抱負を語った。(石塚衛)